



日本南西限の自生地 ミズバショウ公園が開園します

日本の南西限のミズバショウ自生地「ミズバショウ公園」（養父市大屋町加保）が、2025年4月19日（土）午前9時に開園します。

開園期間は、ミズバショウの開花状況によりますが、5月中旬までの予定です。



1970年に大屋町加保でミズバショウが発見されるまで、福井県勝山市が西限、岐阜県郡上市が南限であると考えられていました。

その後、「加保坂のミズバショウ」として、1976年に兵庫県の天然記念物に指定され、2005年には養父市の市花としてミズバショウが選ばれました。

日本南西限の自生地では、4月中旬になると、雪溶けとともに白い可憐な姿を見せ始め、その貴重な姿を一目見ようと、毎年多くの人を訪れます。

1 開園期間・時間

2025年4月19日（土）～2025年5月中旬 午前9時～午後4時

2 場所

ミズバショウ公園（養父市大屋町加保字加保坂 58 番地）

3 入園料

18歳以上 250円、18歳未満無料

【問合せ】

グリーンロッジ加保坂 電話 079-669-2027

【担当課】

産業環境部 商工観光課 課長 上村圭 担当者 奥藤 啓
電話 079-664-0285